



いちご組だより

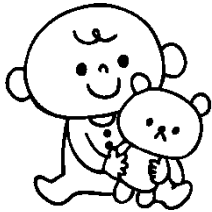
社会福祉法人尚徳福祉会
おぐら保育園
2021年5月6日

先日のクラス懇談会にはお休みの中、参加していただきありがとうございました。
保育園生活がスタートして早1か月が経ちました。新しい環境に不安で涙する子どもが多かったですが、一人一人自分のペースで少しずつ慣れ、笑顔も見られるようになりました。子どもたちが安心して過ごせるように、しっかりと寄り添い、一緒に成長していけたらと思っていますので、1年間よろしくお祈りします。



日々の様子

音の出るおもちゃを触ったり、棚から好きな絵本を取って保育者に読んでもらったりと落ち着いて遊べるようになりました。少しずつ友だちにも興味がでてきて顔を触ろうとしたり一緒のおもちゃで遊び笑いあったりする姿も見られるようになりました。



離乳食では準備をすると「はやくたべたいと言わんばかりに、近寄って声を出している子どもたちです。
お昼寝(布団)も慣れ、安心して眠れるようになってきました。

5月のいちご組

- ・天気のいい日には体調を見ながらテラスや園庭に出たり、ベビーカーに乗って心地よい風を浴びながら戸外遊びを楽しみたいと思います。
- ・室内では、保育者や友だちと触れ合いながら、絵本を読んだり、歌を歌ったり、身体を動かした遊びを楽しみたいと思います。



気温に合わせて調節できる服装を。

肌寒さを感じる日でも、外遊びで日光に当たるとかなり暑く感じるものです。
肌着は綿素材などの半袖が適しており、発熱素材を使用しものは、日光の下では暑すぎるため不快です。寒そうな日には、予備の長袖を引き出しにご用意いただければ、園で判断し、重ね着をして出かけます。気持ちよく過ごせるよう薄着を心がけていきましょう。

離乳食について

母乳やミルクで成長してきた赤ちゃんがさまざまな食べ物と出会い、上手に食べる練習をしていくのが離乳食の時期です。保育園では職員一同で連携し、ご家庭の様子も伺いながら子どもの食べ方を見て、消化・吸収の発達に合わせて少しずつ進めていきます。ご家庭で迷うことがあればいつでもご相談ください。